

## ● 広告募集 ●

### 『あなたの会社や製品を紹介しませんか?』

本誌は、日本全国で活躍している工学院大学の卒業生を中心に、約68,000人を対象として発行しています。貴社の活動や製品・サービスを紹介してみませんか。

- ◎募集対象…………企業、組織、団体などの広告宣伝など
- ◎掲載紙 工学院大学校友会報Vol.147
- ◎発行予定日………2026年3月
- ◎主な対象………工学院大学、工学院大学附属高等学校の卒業生、専門学校の卒業生、卒業生のご父母、現任教員、学園関係者など
- ◎掲載料金………第2表紙・第3表紙：¥240,000-  
本文内：¥90,000- (1/2ページ)/  
¥180,000- (1ページ)
- ◎募集締切り………2026年1月15日

詳細につきましては、工学院大学校友会事務局までお問い合わせください。

## ● 記事募集 ●

### 『近況を校友会報や ホームページで 紹介しませんか?』

広報部では、校友のみなさまの活動を本誌やホームページを使って紹介するお手伝いをします。支部や同窓会、同期会主催のイベント案内、参加者募集や楽しかった活動の報告など、お気軽にお知らせください。

また、校友のみなさまがご執筆された書籍の紹介もいたします。  
詳細につきましては、工学院大学校友会事務局までお問い合わせください。



vol. 146

## 編集後記

校友会の諸活動は、2019年以来6年ぶりとなる新春の集い2025を開催しました。社員総会、全国支部長会など各種行事や会議においてはオンライン参加も可能とした、ハイブリッドで開催しました。第20回全国大会・高知県大会を盛大に開催しました。第21回全国大会・富山大会は2027年秋、富山県で開催されることとなりました。

校友会代議員選挙、理事・監事選挙について、第6期の校友会代議員の選挙が第5期代議員により投票により行われ、立候補した84名全員が当選することとなりました。監事選挙には4名が立候補したため、選任数3、補欠1を第5期代議員の投票により決めることとなりました。次の社員総会で承認され新体制に移行することとなります。

学生プロジェクトでは、工学院大学ソーラーチームが国内最長のソーラーカーレース「ワールド・グリーン・チャレンジ」で3位入賞し、今年度はオーストラリアで開催される世界大会での優勝を目指しています。みづばちプロジェクトとScience Create Project(SCP)が、「せいせき秋のビールまつり」でハチミツ入りビール販売と科学実験ブースを出展、VRプロジェクトがIVRC2024 SEED STAGEで応募したグラビティ・パラドックスがSEED観客賞を受賞し、LEAP STAGEに進出するなど顕著な活動実績を残しました。

最後に、本誌の発行に多大なるご支援・ご協力をいただきました学園理事長・大学学長、附属中学校・高等学校長、各同窓会長、原稿を執筆いただいた校友各位に、この場を借りてお礼を申し上げます。

## 工学院大学 校友会報

vol. 146

発行日 ● 2025年3月19日

発 行 ● 一般社団法人工学院大学校友会

住 所 ● 〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2

電 話 ● 03-3342-2064 / 03-3340-1649

F A X ● 03-3342-2035

メール ● jimukyoku@kogakuin.or.jp

編 集 ● 一般社団法人工学院大学校友会 広報部

[部 長] 成田 治(機械)

[副部長] 鈴木 充孝(建築)

[部 員] 坂口 敦子(機械)

前山 和喜(電気)

成田 周平(建築)

田中 元樹(高校)

矢口 稔(専門)

印刷・製本 ● 株式会社五色

制作 ● 株式会社ena

工学院大学校友会のホームページはこちらから

<https://www.kogakuin-koyukai.jp/>

会員ページID・パスワード

上記のメールアドレスへ、以下の項目を記載の上、お問い合わせください。

○件名 「校友会員専用ページのID・パスワード照会」

①氏名 (漢字表記) ※旧姓から変わられた方は旧姓も記載 / ②卒業区分・卒業年

③メールアドレス / ④住所 ※注意: 卒業時の住所から変更となっている場合のみ

# KOYUKAI

校友会報 2025 vol.146

発行:一般社団法人工学院大学校友会 〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2 TEL.03-3342-2064



<https://www.kogakuin-koyukai.jp/>

# Message

2025

ご挨拶  
2025

校友の皆様、いつも校友会活動にご協力とご理解をいただき、誠にありがとうございます。すでにお存じの方もいると思いますが、学園運営問題も第三者委員会の報告が公表され、新理事会が発足し正常化へ向けて動き出しました。学生ファーストの教学一体となった学園運営を目指し更なる発展をしてほしいと思います。それが、母校を愛する卒業生達の願いであります。

## 【創立125周年記念行事及び記念誌発行】

2024年度は校友会創立125周年の記念すべき年で記念行事や記念式典を行いました。また、記念誌の発行も進めています。

### (1) 記念行事と記念式典

- 第1弾：2023年10月サタデートーク
- 第2弾：新宿十二社熊野神社にて125周年記念年頭祈願
- 第3弾：2024年5月記念式典
- 第4弾：2024年11月全国大会高知大会

### (2) 125周年記念誌発行

## 【親睦と連携】

校友会は、1890(明治32)年に現在の校友会のルーツ工手学校同窓会が創立されてから昨年で125周年を迎えました。今年は次の150周年に向けて新たなスタートをしました。我々校友会が125周年を迎えることが出来たのは、初代会長の三好晋六郎校長が述べた「親しき友が相頼り相助ることが大切である。」という校友会本来の初心、つまり「親睦と連携」を忘れることなく守ってきたことだと思います。今後も「親睦と連携」を基本とし活動して行きたいと思います。また、先人は校友会の役割について、「この学園を築立った者にとって青春の思い出を照らす灯台であり、灯台の光がますます輝きを増し、全国津々浦々を照らすことである。」と言っています。校友会の重要な役割の一つとして全国で活躍する校友を照らして行きたいと思います。

## 【2023・2024チャレンジ項目】

私の会長方針である4つのチャレンジ項目を宣言し、23年度・24年度に推進してまいりました。

- (1)財政健全化
- (2)活動活性化
- (3)校友の親睦・提携促進
- (4)学園支援の強化



一般社団法人 工学院大学校友会  
会長 小澤 和重

23年度・24年度は、学園問題の最中の難しい校友会活動でしたが、チャレンジ項目も全てではありませんが、達成率で50%を達成いたしました。残りの50%を25年度・26年度で継続して達成したいと思います。

2024年度のチャレンジ項目実施状況を以下に記載します。

## 【一般社団法人としての基盤整備】

### (1) 組織の基盤固め

- ・定款・諸規則整備
- ・広報活動活性化
- ・校友会HPの充実など

## 【財政健全化】

### (1) 終身会員制度見直し

- ・正会員及び準会員制導入
- ・10年超えた会員の年会費制導入

### (2) 会報と会誌の連携・統合検討

- ・電子化検討し実施

## 【活動活性化】

### (1) 選挙制度の改革

- ・就任時年齢制限 77歳未満・年齢起算日  
6月30日
- ・役職任期2年に統一
- ・交代期総会時に統一
- ・選挙日程短縮

### (2) 支部活動活性化

- ・休眠支部再立ち上げ(三重県支部、新潟県支部など)
- ・地区グループ結成(四国グループ、九州グループなど)

## 【校友の親睦・提携促進】

### (1) 支部会及び支部行事への参加

- ・西東京支部、東京支部、埼玉西支部、湘南支部、茨城県支部など
- ・全国大会高知大会
- ・台湾支部再設立準備

### (2) 新春の集い2025実施

- ・2025年1月に6年ぶりに新宿キャンパス1階アトリウムで実施

### (2) 「校友サポートセンター」

- ・人材紹介に実績を上げた。
- ・引き続き活動実施

### (3) 活躍する先輩達のリスト整備継続

## 【学園支援の強化】

### (1) 優秀学生・生徒の表彰

- ・中学生2名、高校生3名、学部生15名、大学院生6名

### (2) 学生・生徒の課外活動等に対する助成

- ・学生プロジェクト、部活動等に助成
- ・学園主催イベント助成

### (3) 学位授与式において年度毎の代表幹事指名

以上です。今後とも校友会と学園の発展のために校友会役員一同邁進してまいります。皆様のご協力・ご支援をお願い致します。

# 大学の動き

校友会の皆様には、平素より本学の教育並びに研究活動に対して、格別のご理解、ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

2024年度は、私立学校法及び寄附行為に関する問題に対処し、第三者委員会の報告書を受け入れることで、健全な運営体制を確立いたしました。また、私立学校法の改正に伴う寄附行為の変更も認可され、新年度からは新寄附行為に基づく理事会及び評議員会の運営が始まります。補助金の減額については、今後の改善に向けて、引き続き尽力いたします。

昨年度に策定された新宿キャンパス大規模修繕計画が、新年度より具体的に動き始めます。築30年以上経過した設備装置の修繕に加え、学生の安全確保と学習環境の向上を目指し、研究室や教室の改修も進めてまいります。

学生たちの活動においても目覚ましい活躍を見せました。野球部員の独立リーグ参加、航空理工学専攻学生の日本航空への入社など、各分野で学生たちが夢に向かって羽ばたいています。また、大学としても学生たちの挑戦を全力でサポートするため、学生プロジェクト支援体制を整備し、オーストラリアで開催されるソーラーカーの世界大会(ブリヂストンワールドソーラーチャレンジ)に出場するソーラーチームを特別支援プロジェクトに認定いたしました。

工学院大学は、社会の変化を的確に捉え、教育・研究活動の発展と健全な運営体制の構築に、教職員一丸となって取り組んでまいります。そして今後も、校友会の皆様との連携を深め、共に大学の未来を築いていきたいと考えております。引き続き、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



学校法人工学院大学 理事長  
工学院大学 学長  
今村 保忠

ますます輝く、  
新・工学院  
中高大院連携で



工学院大学附属中学校・高等学校  
校長  
中野 由章

## 第 20 回全国大会・高知大会 盛大に開催

一般社団法人工学院大学校友会 第 20 回全国大会・高知大会が 2024 年 11 月 9 日(土)、高知県立県民文化ホール グリーンホールに 157 名\* が集まり盛大に執り行われました。

\*校友、同伴者、学生が 151 名及び来賓、招待者が 6 名  
記念式典では大会実行副委員長の津野秀志の開会宣言、これまでにご逝去された会員への黙禱を捧げた後、校友会会长の小澤和重の挨拶、大会実行委員長の磯久毅の挨拶で始まりました。

今回は、校友会創立 125 周年記念行事も併せて開催され、高知県支部の功労者への感謝状贈呈や四国 4 県支部長団結式も行われました。記念講演では「ジョン万次郎直系 5 代目の中濱 京様」による大変興味深いお話があり、皆が聞き入っていました。

その後隣接の三翠園（旧山内家下屋敷跡）で開催された祝賀会では、“ 土佐の高知へ来てみーや！”を合い言葉に郷土の神楽が始まり、若手のよさこい踊り、カツオのたたきなどの皿鉢料理、土佐の地酒そして皆様の和やかな雰囲気での華やかな宴会でした。（祝賀会参加者は、校友、同伴者、学生、来賓、招待者、行事団体含め 196 名でした。）

10 日(日)のオプショナルツアーは、龍馬コース（高知城、牧野植物園、桂浜散策、坂本龍馬記念館）、佐川・仁淀川コース（さかわ町歩き、名越屋沈下橋、桂浜散策）の 2 コースで実施しました。

開催までの準備・当日の運営にご協力をいただいた高知県支部の皆様、校友会本部の関係者に厚く御礼申し上げます。



## 『新春の集い 2025』 報告

新春の集い 2025 は、2025 年 1 月 13 日(月)成人の日に校友 195 名、招待者・学生を含め総参加者 236 名で行われました。新宿キャンパスアトリウムでの開催は 6 年ぶりです。

午前 11 時に受付を開始し、初めての試みとしてオープニングドリンクの提供、学生プロジェクトの動画投影、太鼓の生演奏の後、開演 11 時 30 分に司会を務め坂口教子さん、川井桃子さんによる開会宣言でスタートし、オープニング演奏に引き続きアトラクション「めじろ台太鼓」による迫力ある「新春祝い太鼓」で会場をまとめ、集合写真撮影に移った。校友の友人カメラマンと大学新聞会の学生が撮影に協力して頂いた。

開会の挨拶は同窓会組織部の内野部長が務め、グリークラブ OBOG 会、麒麟の会による「校歌、学園歌」齊唱と進み、校友会小澤和重会長による新春挨拶のあと招待者 14 名の来賓者紹介を行い、代表して学校法人工学院大学理事長・学長の今村保忠様より祝辞を頂きました。つづいて新春を祝う恒例の樽酒鏡開きを今村理事長、島田副校長、新田後援会長、小澤校友会長の 4 名により司会と参加者の「せーの、よいしょ」の掛け声で鏡開きを行い、今村理事長より『乾杯』のご発声を頂き『新春の集い 2025』の祝宴に入りました。

学生報告会は学生プロジェクトより近年目覚ましく活躍している学生フォーミュラチームと校友期待の附属高校より硬式野球部にスライド、動画を用い報告いただきました。

次のイベント「緒方リア with MU-CHO DANCE SCHOOL ライブステージ」が登場すると緒方リアさんの歌とステージトークならびに 6 名の子供ダンサーを交えたコンサートで会場は一気に盛り上がり拍手の中、アンコールを行いました。

集いの終盤は校友会 125 周年事業について白井精滋副会長から報告後、恒例の「おたのしみ抽選会」と進みました。今回の景品は自動調理鍋、ミニノンフライヤー、味グルメシリーズなどを用意し会場を盛り上げました。

中締めは久保直紀副部長より新春の集い 2025 の成功と今後の校友会活動への展望の話のあと、新年にふさわしく三本締めで午後 3 時 30 分に閉会と成りました。

終わりにこの集いにご参加頂いた学校関係者の皆さん、景品や寄付を頂いた支部、同窓会、個人の皆さんに心よりお礼申し上げます。



## 学園

### 体験型防災訓練を実施

2024年11月、新宿キャンパスと八王子キャンパスにおいて防災訓練を実施。今年度は都市防災を専門とする村上研究室による体験型の防災訓練と能美防災株式会社の提供による火災臨場体験VRなどの体験型の防災プログラムが行われ、参加者は楽しみながら都市防災に必要な知識と行動を学びました。

脱出ゲームや備蓄食のアレンジ炊き出し、大声コンテストなど、訓練をきっかけに防災意識を高めてもらうようよう学生達が工夫を凝らして企画運営を行いました。



## 大学

### 工学院大学の研究を展示

新宿キャンパス地下1階B-ICHIの展示スペースに、巨大な本をモチーフに本学の研究を紹介する展示が登場しました。ブックカフェをイメージしたショーウィンドウに研究内容の紹介や、先生の本棚からお借りした書籍も並んでいます。新宿キャンパスへお越しの際はぜひご覧ください。



### DX実践ラボを新宿キャンパスに設置

デジタル変革(DX)の波に対応し、産業界で直ちに活躍できる高度情報専門人材を育成するため、DX実践ラボを新宿キャンパスに設置、大規模なデータを扱う高い計算能力の要求に応える最新機器を導入しました。DX実践ラボの先進的な研究環境を活かし、産学連携を強化。社会に貢献する人材の育成を目指してまいります。



### 多摩産木材で学生が作った木造倉庫が完成！

学生プロジェクトWA-K.proから派生した「K×Kプロジェクト」は、八王子キャンパス内に多摩産木材を使用した用具倉庫を完成させました。建物の奥に位置する弓道場を考慮し、流線型デザインを取り入れられました。曲線に沿って並ぶ列柱状の通路は、弓道場へのアプローチを意識したものです。木材は地元多摩産のものを活用し、地産地消のものづくりを実現。また、林業振興と木材流通を学ぶ観点から、一部の木材は角材や板状ではなく、丸太の皮を剥いだ状態で納品され、その良さが活きるように設計しました。



### note

工学院大学noteでは、学園内の活動や出来事、卒業生や在学生にフォーカスし、様々な視点で本学の魅力を紹介していきます。是非ごらんください。



## 附属中学校・高等学校

### 高1キャリアプロジェクト

2024年12月、高校1年生を対象に「キャリアプロジェクト」を実施しました。本プログラムは、生徒一人ひとりが将来の進路や職業について主体的に考える機会を提供することを目的とし、12の多様なプログラムから選択して参加する形式で行われました。JICA 地球ひろばでの国際協力に関する学習や、リクルートでの1日インターンシップ、外務省を訪問して外交官との対話、高大連携を締結している電気通信大学、法政大学、工学院大学での体験プログラムなどが実施されました。企業・省庁訪問では社会人の働き方について学び、大学訪問では専門分野の講義の受講や実験をするなど、幅広い分野の知識を深める機会となりました。



## 機械系同窓会 活動紹介



機械系同窓会  
会長 成田 治

### 会長挨拶

機械系同窓会は、校友、教職員や学生さんたちとの連携・交流を図り、お互いの技能、情報、人脈を活用し合える「場」の提供と、そこで得られる人脈ネットワークの獲得支援を目指して活動しています。

### 活動報告

2024年度は報告会兼意見交換会、活躍する校友の報告会、秋の集い、機械系会をほぼハイブリッド開催。首都圏中心から遠方の方々まで幅広く参加頂きました。①活躍する校友の報告会：「第一線で活躍する機械系OB/OGへの公開インタビュー」のテーマで開催。②秋の集い：4学生プロジェクトが活動報告。学生との交流を深めた集いでした。③機械系会：機械系教職員・学生との連携・交流を目的に年2回開催。工学部 機械システム工学科 大石 久己教授、先進工学部 機械理工学科 白鳥 祐介教授が講演。講演後、研究内容はもちろん、講演内容とは関係のない質問も許される色々な交流会でした。

## 建築系同窓会 活動紹介



建築系同窓会  
会長 高木 雅行

### 会長挨拶

建築系同窓会では、同窓会誌「NICHE」は電子書籍化に移行いたしました。同窓会HPやFacebookも改良を加えて行きます。これにより多くの方にもご覧いただきやすくなるかと思います。昨年より対面での行事を再開し、今後も増やして行きますのでぜひご参加ください。

### 活動報告

同窓会では卒業設計・論文に同窓会賞を設けております。卒業生が審査員として独自の視点で審査する特徴があります。社会への訴求力や独自性を積極的に評価し、新たに巣立つ卒業生の未来に期待を込めて表彰いたします。故武藤章先生設計の元工学院大学白樺湖学寮は「白樺湖夏の家」は大学より引き継ぎ、減築・整備し日本建築家協会からJIA25年賞を授与されました。昨年より公開の映画『AALTO』配給元の代表が来館し、SNSでは日本唯一のアルヴァ・アアルト直系の建築として紹介して頂きました。また、令和5年度、文化庁近現代建造物緊急重点調査の対象となり、調査が行われました。登録など進展がございましたらご報告させて頂きます。

同窓会ホームページ：<https://niche-alumni.com>

NICHE フェイスブック：<https://www.facebook.com/niche.kogakuin>

## 化学系同窓会 活動紹介



化学系同窓会  
会長 志村 豊

### 会長挨拶

化学系同窓会は、今までの、教員の先生方と同窓会員による、学生諸君への支援を推進するだけでなく、生命化学科、応用化学科、環境化学科、及び大学院化学応用学専攻で学ぶ学生諸君や若い卒業生が一緒に活動する環境を整え、更に上る一層の楼を目指して前に進んでまいります。

### 活動報告

化学系同窓会の学生支援事業の一つに、TOEICの取得SCOERによる表彰として「英語応援賞」があります。ENTRYの受付は、化学系各学科（生命化学科、応用化学科、環境化学科）の先生方にお願いしております。ENTRYには、Excellent Score賞、High Score賞、Step up賞の3賞があります。毎年、ENTRY受付は12月末で締切り、表彰は翌年3月第二土曜日に新宿キャンパスで行います。令和6年度（2024）は20名の学生が受賞し、3月8日に28階で表彰式が行われました。

化学系各学科による、バレーボール大会、ソフトボール大会などのスポーツ大会では、開催準備や表彰式後の懇親会への支援を行いました。

同窓会の役員会は、毎月第二土曜日の午後、新宿キャンパス28階の校友会談話室で行われ、この3月の役員会で、新制大学に同窓会が作られて以降、通算280回目の役員会となりました。

## 電気系同窓会 活動紹介



電気系同窓会  
会長 鷹野 一朗

### 会長挨拶

会長をお引き受けして2年目が終わりましたが、当初掲げたイベント等もなかなか実施することができず心苦しいばかりです。それでも多くの校友に支えられ、当同窓会運営は順調に進めることができました。

### 活動報告

電気系同窓会役員会は毎月開催され、様々な同窓会運営に努めてまいりました。会員の協力により、電気系同窓会誌「隆星」の刊行に向けた準備、同窓会のHP・Facebookの管理は順調に行えました。当同窓会として力を入れている2024年度の学生支援活動については、資格取得者に受験料を補助する資格取得奨励制度に41名、インターンシップ報告会の学生発表表彰に5名、審査付論文が受理された学生を表彰する大学院生優秀論文表彰には2名が選出されました。また、同窓会誌の表紙デザインを募集する試みを行い、在学生からのデザインが採用されました。今後も取り組む課題は多くありますので、引き続きのご協力をお願い致します。

## 専門学校同窓会 活動紹介



専門学校同窓会  
会長 平山 徹夫

### 会長挨拶

専門学校が募集停止してから早20年が経とうとしておりますが、いまだに我々同窓会に対して大勢の方々にご支援・ご協力頂いております。心より御礼申し上げます。

### 活動報告

コロナ禍前から行っておりました月一回の英会話教室モリモート（以前は対面）になり、音読中心ですが益々盛り上がっており、同じく月一回の情報交換会も企業交流の話から本年1月には専門同窓会企業連合会（仮称）を立ち上げるまでになりました。若手中心です。卒業生の中には、工学院大学、他大学で教鞭をとられている方々もあります。どんどん発信していきたいと計画しております。

又今年は校友会創立125周年を記念して研修旅行も計画しております。

# 各部会報告

## 総務部

部長 高木 雅行

副部長／小林 将夫

部員／齋藤憲一、水越芳夫、  
浅野賢一、箕谷祐也、  
一柳裕昭

総務部の主な業務は、各種規則の制定や定款・規則類の改正に関すること、社員総会開催に関すること、校友会の事業計画に関すること、他部に属さない事項等多岐にわたっています。今期は無事、定款改訂が行われ、それに伴う諸規則の改訂も進めてまいりました。今後は定期総会へ向けての準備を進めてまいります。

また、校友会設立 125 周年の記念行事も。サタデートークをスタートに、125 周年新春祈祷参拝が実施され。定期総会では講演会を伴う校友会 125 周年記念行事を実施いたしました。また、昨年 11 月の全国大会高知大会も大成功で開催されました。今後も総務部は各部と協力してまいります。

財務部は、校友会の健全な財務体質を目指して、四半期ごとの決算書において、校友会の財産が適正に経理処理されていることの確認が主な業務です。2024年度は財政健全化の為正会員制が導入されました。会費納入に関して、従来の郵便振替の他にクレジットでの支払いを可能にしました。またコンビニでの支払いができるよう検討中です。

校友会活動は校友会会費で運営しています。活動が活発化し、校友会会費だけでは賄いきれません。引き続き会費の納入をお願いします。

## 財務部

部長 徳田 博文

副部長／小川 隆

部員／川島 久宜、工藤 幸寛  
小林 一之

## 広報部

部長 成田 治

副部長／鈴木 充孝

部員／坂口 教子、名取 勝敏  
前山 和喜、成田 周平  
田中 元樹、矢口 稔

広報部は、1. 校友会報の発行 2. 校友会ホームページの更新・管理を主な活動としております。再構築した支部掲示板サイトのユーザビリティ向上のための更なる改修を行っています。

①校友会報の発行

同窓会の活動報告や事務報告を中心とする会報といたしました。

②校友会ホームページの更新・管理

校友会や学園のイベントなど会員の皆様の様々な活動を紹介しています。

支部掲示板サイトを活用いただけるようサポートを行っています。

## 同窓会組織部

部長 内野 正之

副部長／久保 直紀

部員／田中元樹、岡安 彰  
小野寺康、川井雄貴  
茅野 昭、唐崎幸弘  
アドバイザー／鄭 雄飛、宮木義雄  
新春の集い協力／名取勝敏、坂口教子、川井桃子

## 支部組織部

部長 中里 利男

副部長／櫻井 良尚

部員／荒井翔平、井上博明  
広瀬竜也、磯久 賢  
小野寺康、小林義和  
吉川靖彦、鈴木章弘  
森田 保

支部組織部は、地域支部の活性化と未設立・休止支部の立て直しを推進しています。

- 令和 6 年度は、有効 49 支部の内 23 支部の支部会へ参加及び 2 つの学生プロジェクトの応援に参加しました。
- 三重県、岐阜県、徳島県、新潟県の各支部を再起動しました。
- 令和 6 年度全国支部長会を 5 月 25 日（土）対面で開催。
- 前回大分大会より 2 年ぶりの全国大会・高知大会を開催。11 月 9 日（土）記念式典・校友会創立 125 周年記念式典及び祝賀会、10 日（日）オプショナルツアー。

高知県支部の皆様、ご参加の皆様、ご協力ありがとうございました。

## 学園連携部

部長 白井 精滋

副部長／平山 徹夫

部員／唐鏡 貞郎、千枝 智  
志村 豊、青井 瑛  
加藤 滋、渡邊 克己  
駒崎 健一

学園連携部の主たる活動目的は、学園の諸事業及び学園に属する生徒と学生諸君の諸活動に対する支援です。校友会内唯一の対外的な活動を行う部門として多様な活動を展開しました。今年度は、学園で起きている問題で学園主催行事の縮小や中止となり、その中で学園連携部の支援活動も停止をせざるを得ない状態が発生しております。その中でも活動しております支援項目について報告します。

- 活動実施項目** :①学生・生徒への助成金交付事業：成績優秀学生プロジェクトへの支援 ②優秀学生・生徒表彰事業：成績優秀者へ表彰と奨励金③学園グッズのニーズ調査・販売に関わる事業：モバイルアクセサリー収納ケース販売他 ④学園供与生涯メールアドレス有効促進事業：校友会員アドレス取得拡大
- 次年度活動継続項目** :①学生・生徒への支援活動事業の継続 ②後援会との協働事業 ③クラブ及び企業内 OB・OG への働き掛け強化事業 ④学園主催ホームカミングデーの開催支援事業

# 立山をあおぐ特等席の きときと富山に来られ～

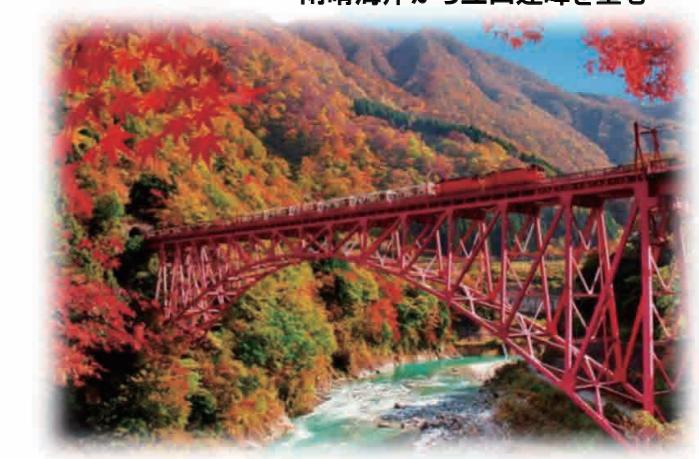
10月23日 記念式典：富山国際会議場（富山市大手町）

祝賀会：ANAクラウンプラザホテル富山

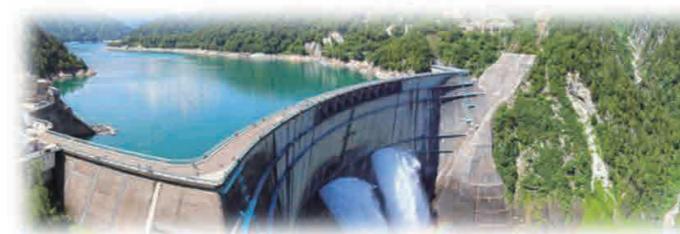
10月24日 オプショナルツアー/県内観光名所見学予定

雨晴海岸から立山連峰を望む

第21回  
一般社団法人  
**工学院大学校友会**  
**全国大会 -富山大会-**  
2027年10月23日(土)/24日(日)  
Kogakuin University Alumni Association  
**KOYUKAI**



黒部峡谷トロッコ電車



一般社団法人 工学院大学校友会  
**富山大会実行委員会**

## ■ 2025年度校友会主な行事予定

開催予定日	行事内容	開催場所 (変更になる場合があります)
5月24日 (土)	2025年度全国支部長会	新宿校舎
5月25日 (日)	第13回定期社員総会	新宿校舎
1月11日 (日)	新春の集い2026	新宿校舎

全ての予定は状況により、日程変更・中止になる場合があります。イベントの前には必ず校友会ホームページにてご確認ください。

## ■ 2024年度 表彰学生・生徒

学校	学部	学科	学年	氏名
工学院大学	大 学院	機械工学専攻	2年	鈴木 海渡
工学院大学	大 学院	化学応用学専攻	1年	村上 悠介
工学院大学	大 学院	電気・電子工学専攻	1年	樽井 駿典
工学院大学	大 学院	情報学専攻	2年	戸田 壮駿
工学院大学	大 学院	建築学専攻	2年	馬渡 初音
工学院大学	大 学院	システムデザイン専攻	2年	春日 大輝
工学院大学	先進工学部	生命化学科	2年	茂貫 芙紀
工学院大学	先進工学部	応用化学科	2年	中川 仁登
工学院大学	先進工学部	環境化学科	2年	飯田 さき
工学院大学	先進工学部	応用物理学科	3年	万年 大地
工学院大学	先進工学部	機械理工学科	2年	海老原幸喜
工学院大学	工 学部	機械工学科	2年	酒井 望
工学院大学	工 学部	機械システム工学科	2年	隅田 眇聖
工学院大学	工 学部	電気電子工学科	2年	藤岡 裕大
工学院大学	建 築学部	建築学部総合	2年	千葉 彩夏
工学院大学	建 築学部	建築学部総合	2年	野口ひなの
工学院大学	建 築学部	建築学部総合	2年	岡島 彩乃
工学院大学	情 報学部	情報通信工学科	4年	山田 大貴
工学院大学	情 報学部	コンピュータ科学科	4年	多米 祐人
工学院大学	情 報学部	情報デザイン学科	4年	向田 征史
工学院大学	情 報学部	システム数理学科	4年	瀧内 大希
附属高等学校		普通科	3年	水堀 祐人
附属高等学校		普通科	3年	石川 貴大
附属高等学校		普通科	2年	宇治まひる
附 属中学校			3年	田所 航紀
附 属中学校			2年	萩部 亜都

## ■ 受章・受賞報告

### 伊藤 公智 氏

黄綬褒章（業務精勵 建築設計監理業）を受章  
令和6年春の叙勲で、伊藤 公智氏（1980年建築学科卒）  
が、黄綬褒章の栄誉を受けられました。  
おめでとうございます。

### 横山 修一 氏

瑞宝小綬章（教育研究功労）を受章  
令和6年春の叙勲で、横山 修一氏（1970年大学院電気工学専攻修了）が、瑞宝小綬章の栄誉を受けられました。  
おめでとうございます。

### 訃報

謹んでお知らせいたします。ご冥福をお祈りいたします。

高橋 静昭 氏 2025年3月8日ご逝去  
大学院電気工学専攻1966年修了  
工学院大学名誉教授 氏は校友会および同窓会役員、校友会事務局を務められました

内山 太 氏 2024年10月4日ご逝去  
大学電気工学科1961年卒  
氏は電気同窓会会长、千葉県支部長、工学院大学専門学校校長を務められました。

鳥羽 栄治 氏 2024年8月12日ご逝去  
大学電気工学科1964年卒  
大学院電気工学専攻修士課程1966年修了  
氏は元長野県支部長を務められました。

知花 肇 氏 2024年7月1日ご逝去  
大学建築学科1980年卒  
氏は校友会沖縄県支部長を務めておられました。

山内 彰 氏 2024年5月19日ご逝去  
大学建築学科1977年卒  
氏は校友会群馬県支部長を務めておられました。

諸星 佳之 氏 2024年4月29日ご逝去  
大学電気工学科1979年卒  
氏は校友会西湘支部長を務めておられました。

## ■ 2024年度工学院大学校友女性躍進賞

工学院大学校友女性躍進賞は工学院大学を卒業した女性で特に優れた業績・成果をあげた者を学園が表彰するもので、校友女性の社会的な活躍の認知度を高めること、また、工学院大学に在学する女子学生に対する男女共同参画と社会貢献への意欲の涵養を目的としています。2024年度は3名が受賞されました。

### 酒井 和子 氏

1989年工学院大学工学部工業化学科卒業  
大学卒業後、株式会社インテージに入社され、2023年にはインテージグループのIT事業を担う株式会社インテージテクノスフィアの代表取締役社長に就任されています。複数の団体の役職を務められておりIT業界の女性活躍推進活動に携わっております。

### 橋本 沢子 氏

1992年工学院大学工学部建築学科卒業  
2000年にARCHI-CONNEGE一級建築士事務所を設立、伝統的構法はじめ様々な工法の建築を設計し発表されています。現在は徳島県に移住し、地域に根付いた活動を多くされています。2024年には校友会徳島県支部副支部長に就任、校友会活動にもご協力いただいております。

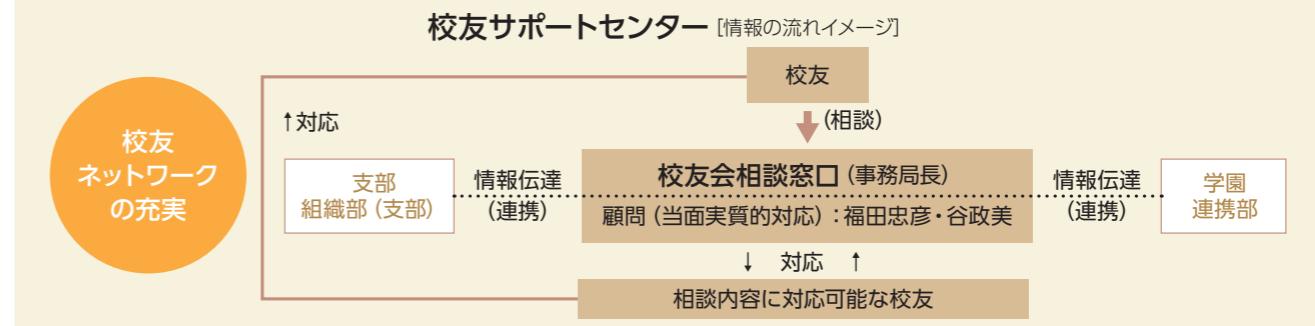
### 坂口 教子 氏

1999年工学院大学機械工学科卒業  
大学卒業後、Webサイト構築関連の会社を起業され、企業・団体・医療機関のWebサイト制作・運営・分析を手掛けるとともに、セミナーの講師をされています。長年、校友会本部、機械系同窓会の役員として校友会活動にご協力いただき、現在は校友会Webサイトの構築・管理・運用サポートをしていただいております。

## ■ 校友サポートセンターのご案内

2020年より校友サポートセンターを開設しておりますので、お気軽にご相談ください。

- 趣旨 日本全国で活躍している“校友と言う素晴らしい財産”を活かしたネットワークを全国支部と一緒に構築・運営する。
- 目的 ●学園の130年余の歴史と伝統を誇りとし、更なる発展を目指して学園と校友会連携による「学生及び校友会員のために、校友会は何ができるか？」に挑戦する。  
●相談や支援の要請に対し具体的な成果を上げ“学生や校友から信頼され頼りにされる校友会”を目指す。



## ■ 生涯メールサービス提供のお知らせ

学校法人工学院大学では学園や校友会からのお知らせや利用者間のコミュニケーション手段として2019年3月より生涯メールサービスの提供を開始しております。校友の皆様も申請いただくことによりご利用できます。

- 対象者
- 大学・附属中学校高等学校・専門学校の卒業生
  - 大学院の修了生
  - 専任教職員

メールアドレス1  
(ローカルパート)@ g.kogakuin.jp  
メールアドレス2  
(ローカルパート)@ kute.tokyo

※2つのメールアドレスが利用可能ですが、どちらのメールアドレスも同じメールボックスに届きます。  
※ローカルパートは申請時に希望を申し出いただけますが、先着順となるため重複時は調整となります。

### 申し込み方法

学園ホームページにある「生涯メール利用案内」をお読みの上、電子メールもしくは郵送にて校友会事務局までお申し込みください。その際、氏名、希望ローカルパート(3つ)、卒業学校(学部学科)、卒業年、本人確認書類(運転免許証、健康保険証など氏名、生年月日、住所記載の公的証明書)のコピー、校友会員番号が必要となります。郵送の場合は送付先の郵便番号、住所、氏名(本人)を記載の上、所定の切手を貼った返送用封筒(長4が望ましい)も同封してください。

■学園ホームページ 生涯メール利用案内  
[https://www.kogakuin.ac.jp/ict\\_support/](https://www.kogakuin.ac.jp/ict_support/)

### 申込み・問合せ先

工学院大学 校友会事務局  
E-mail: jimukyoku@kogakuin.or.jp  
住所: 〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2

## 年会費納入者名簿

日頃より校友会活動にご理解とご協力を頂き厚く御礼申し上げます。2024年度より、年会費制がスタートいたしました。2024年度につきましては、維持協力会費の振込用紙で納入された皆様も会費納入者とさせていただきます。

2024年度は1月末までに 928 件 3,601,604 円のご協力を頂きました。  
校友会活動や学園及び学生支援に運用活用しておりますことをご報告申し上げます。

24年2月～25年1月までに会費を  
入された方々のお名前を同窓会別、  
業年順に掲載しております。敬称は  
名いたしました

数の同窓会所属の方は振込票、また  
入力画面の会員番号、学科による同  
窓会に掲載いたしました。

1969	金子直之	行彦	1962	加藤勇	平夫	1974	竹ノ岡	雪男
1969	岩本博	武彦	1962	鈴木良	賀俊	1974	鶴富	勝彦
1969	仲野伸	男	1962	鶴	慧	1974	深谷	樹信
1969	本田憲	一郎	1962	小林	良昭	1974	小峰	亘
1970	齋藤康	里	1963	高田山	一郎	1974	伊藤菊	敏
1970	菅原和	夫	1963	中畠	男	1974	川田工	博
1970	中山山	崎	1964	石塚進	雄	1974	小平	光
1971	荒井正	潔	1964	藤舞	しろ	1975	沼田千	和
1971	堀俊	洋	1964	日吉渡	世	1975	田德	博
1971	林秋	田	1964	長島ひ	一郎	1975	原川坂	文
1972	若林彰	貞	1964	長嶋	男	1975	加藤前	雄
1972	松村恵	由	1964	染谷	務	1975	木下田	剛
1973	志村豊	司	1965	高田黑	正	1975	湯石坂	寿
1973	白井精	滋	1965	澤藤川	稔	1976	藤田下	一
1973	浜田康	裕	1966	大塚	夫	1977	真佐	秀
1973	村杉敏	次	1966	椎名	洋	1977	清水山	昌
1973	吉村裕	至	1966	倉賀野	務	1977	橋谷	立
1973	稻田博	男	1966	小森橋	正	1977	浦岸	博
1974	菊川博文	芳	1967	遠藤	昭	1978	熊宮	雄
1974	水島知	己	1968	渡辺	昊	1978	宮下	剛
1975	石田日	出	1968	金澤西	治	1978	藤木根	壽
1975	新藤阿	立	1969	垣川	滋	1978	本澤	一
1976	部乾	寒	1969	岡田三	英	1978	大條	道
1976	長田義	誠	1969	好	一	1978	中吉田	弘
1976	別所康	源	1969	梶来	孝	1978	和泉	信
1976	1977	久慈英	1970	住小林	弘	1979	根田加	義
1978	宮坂宮	樹	1970	鳥高	彦	1979	濱根田	仁
1978	石崎	也	1970	橋棕	實	1979	若井五十	研
1979	塚本塚	雅	1970	仁甘	彥	1979	水尾原	義
1979	森田廣	保	1970	柏伊	一	1979	香山原	仁
1981	長谷川信	明	1971	東小野	昭	1980	崎唐神戶	茂
1981	花田修	司	1971	木金子	彰	1980	澤野高鷹	幸
1983	上野公	雄	1971	三佐々	博	1980	野村高鷹	克
1984	山口靖	雄	1971	篠井田	七	1980	村村佐	利
1985	小林義	和	1971	中十五	司	1980	木佐木	信
1986	重国健	介	1971	陽長谷川	一	1980	松井松	哲
1986	藤森健	裕	1971	藤井咲	昭	1981	井奈良	昌
1987	本山玉	次	1971	淵上見	極	1981	藤橋小	研
1989	井神和	健	1971	舟原仲	一	1982	林木鷹	義
1990	鷹野雅	昭	1971	本古	平	1983	石永豊	仁
1991	矢ヶ崎直	道	1971	竹坂	博	1983	坂智	光
1991	島田博文	一郎	1971	峯東	三	1983	木村豊	茂
1993	山下清	一郎	1972	加藤明	平	1984	田原豊	清
1996	米村孝	一郎	1972	井斎	昭	1984	坂園川	誠
1999	三森盛	亮子	1972	藤佐	一	1986	吉町	晋
2001	亀谷暁	曉	1972	谷尾	平	1986	田福	雄
2002	山崎順	司	1972	中村青	一	1987	大	仁
2003	高橋美	和	1972	野北石	昭	1988	坂	光
2005	吉武俊	隆	1972	沢小川	一	1989	原柳	茂
2008	川井桃	裕	1972	川田間	一	1989	坂田	清
2012	小暮周	裕	1972	池渡	一	1990	吉田	誠
2015	伊藤周	平	1972	川石川	一	1990	町大	晋
2015	木村将	将	1973	北上野	一	1990	田沼	茂
2016	塙大昌	平	1973	川小沢	一	1991	田茂	茂

## 電気系 同窓会

1959 岩花忠彦

1959 平野行雄

1959 村井博之

1959 安井八次

1960 河本洋次

1962 磯三男

1962 小川道雄

1991	稻葉	正	1971	飯田	和夫	1981	飯田	和之	1981	2022	大川	優季									
1992	岡田	武勉	1971	栗田	博義	1981	永嶋	弘兒	1958	石渡	秀夫	義則									
1993	小島	裕邦	1971	渡辺	史郎	1981	仲	宏	1958	米澤	善治郎	征三									
1993	神山	貞郎	1971	鈴木	公章	1981	山根	秀明	1960	清野	英昭	正夫									
1994	山崎	正敏	1971	中村	好男	1981	吉田	一雄	1960	太田	雅康	文夫									
1995	羽鹿	久弥	1972	北原	金彦	1982	石井	伯夫	1961	五十嵐	功	美順									
1995	田中	謙司	1972	白阪	広史	1982	久保田	康弘	1961	鈴木	肇	一夫									
1997	森田	一之	1972	中村	進	1982	藤川	孝義	1962	高木	賢	秀文									
2000	垂澤	洋明	1972	濱田	昭敬	1982	宮野	伸夫	1962	三宅	賢	雅清									
2001	石橋	秀和	1972	村田	一登	1982	森田	達澄	1964	小林	捷夫	豐和									
2001	大塚	義典	1973	吉田	明	1982	加藤	滋	1964	篠	保	寬之									
2003	高橋	義典	1973	秋月	敏幸	1982	庭野	雄	1964	鄭	欣	博									
2004	國定	大悟	1973	島田	良幸	1982	中沢	廣行	1964	高橋	克	正智									
2004	福田	祐也	1973	高松	健治	1982	山本	勝次	1965	福永	飛	秀									
2006	箕谷	明浩	1973	紫村	樹英	1983	小林	将俊	1965	吉岡	元	文									
2006	早坂	誠	1973	増山	俊介	1983	種市	茂也	1966	星野	俊政	寬									
2006	大垣	啓成	1973	三澤	民久	1983	永井	武光	1968	若林	雄	明									
2008	大塚	寛	1973	小島	久	1983	原	哲光	1969	太田	利藏	司									
2010	工藤	直	1974	足立	立	1983	江端	克則	1970	下田	彰	寬									
2010	坂井	俊	1974	廉沢	泰	1983	田山	一之	1970	内野	明	明									
2010	宍戸	正俊	1974	楠	映治	1983	永堀	徹	1970	岡安	正	正									
2011	青木	哲郎	1974	河野	昭	1984	小林	勝	1973	小口	俊	正									
2011	ザナシル	アマル	1974	篠原	良	1984	片桐	義隆	1973	佐藤	浩	正									
2013	堀田	涼	1974	比嘉	康	1985	上山	和裕	1973	岸	浩	正									
2014	長谷川	健太	1974	村山	吉夫	1985	大澤	裕和	1973	島田	和	正									
<b>建築系 同窓会</b>																					
1962	磯野	雄吉	1974	柳川	加藤	1986	北隅	秀夫	1979	島田	當	義									
1962	谷	政美	1974	柳川	久保	1986	小林	和昭	1979	太田	間	和									
1962	西野	泰	1975	高橋	江藤	1986	坂本	秀一	1982	閔谷	太田	浩									
1962	松木	英夫	1975	高橋	小内	1986	坂本	達生	1991	市川	岡田	大									
1962	山田	伸	1975	香西	倉谷	1987	川口	健一	1992	市川	山下	次									
1962	山本	海南	1975	倉谷	嶋田	1988	有菌	廣正	1992	山下	五十嵐	英									
1962	吉満	昭二	1976	嶋田	越	1988	吉田	俊邦	1996	岡田	岡田	隆									
1963	宮崎	忠志	1976	山越	悦	1989	大石	由可	2002	雨宮	雨宮	太									
1964	大長	欣弘	1976	山藤	和也	1989	北隅	昌尚	2004	野崎	野崎	啓									
1965	沢田	洋二	1977	一瀬	清春	1990	武田	尚樹	2005	光有	和田	司									
1966	白日	泰歩	1977	井上	卓次	1990	本岡	博雅	2007	畠山	内野	則									
1966	平野	泰歩	1977	井上	欣右	1991	松川	博一	2007	広田	広田	雪									
1966	青木	喜代司	1977	柴田	義男	1991	落合	浩	2007	田中	内野	樹									
1966	山田	雅孝	1977	杉山	重権	1991	香川	俊昌	2007	竹内	内野	良									
1966	閑	五郎	1977	八重権	一雄	1991	新海	一人	2008	荒井	翔	平									
1967	伊藤	尚記	1977	谷川	幸雄	1991	林	修	2009	杉浦	翔	孝									
1967	真尾	博	1977	秋場	光一	1991	町田	博文	2010	藤野	悠	平									
1967	宮澤	健二	1977	藤谷	房夫	1991	渡邊	学	2012	長谷川	生	翔									
1967	上野	光三	1977	柳	賢一	1992	大石	正紀	2015	谷祥太	長	穂									
1968	内山	一郎	1978	浅野	賢	1992	杉山	和男子	<b>専門学校 同窓会</b>												
1968	日下部	銘五郎	1978	伊藤	敏	1992	土屋	和	1956	小嶋	正夫	電									
1968	中山	亮	1978	田原	美德	1992	橋本	和	1959	青柳	久	(株)									
1968	福智	正純	1978	中澤	章浩	1993	渡部	和	1960	閔口	正	建									
1968	阿部	信夫	1979	内野	正之	1994	津野	志	1960	三科	守	立									
1968	伊庭	孝	1979	高木	雅耕	1994	黒子	幸	1960	小野	正	建									
1968	原田	五郎	1979	坪田	耕一	1994	西川	宏	1961	石渡	守	立									
1968	古山	六	1979	細村	研	1995	藤野	秀	1961	清水	和	司									
1968	田口	達	1979	大高	芳	1995	濱崎	弘	1963	横内	和	己									
1969	芹沢	慶明	1979	椿	賢	1997	前川	健	1963	岡村	朝	策									
1969	谷口	宗彥	1979	鳥山	富	1999	和田	一樹	1963	熊谷	朝	晃									
1969	寺田	初枝	1979	長島	幸夫	1999	藤	靖彦	1964	大野	英	洋									
1969	友野	稔	1979	花岡	治	2001	北野	玄	1964	高橋	守	朗									
1969	村田	文雄	1979	前田	卓	2001	山本	真	1965	二	正	三									
1969	小松	邦彦	1980	石川	司己	2002	潮田	己	1966	若杉	守	明									
1969	坂口	周平	1980	石賀	博之	2003	照内	創	1966	小林	和	弘									
1969	前田	清行	1980	金子	耕	2005	小野寺	俊子	1966	利部	靖	美									
1969	木村	雅俊	1980	菅野	博	2005	高橋	樹	1966	佐々木	彦	利									
1970	岩瀬	栄子	1980	鈴木	弘	2009	秋山	照夫	1966	鈴木	茂	規									
1970	寺田	正堯	1980	関谷	源	2009	山岸	梨香	1967	町	川	利									
1970	平井	真夫	1980	西浦	次	2010	野中	英治	1967	駒	崎	清									
1970	渡辺	哲次	1980	平野	佳彦	2011	天野	美	1967	下村	村	美									
1970	渡部	哲次	1980	田浦	清	2014	清水	大地	1967	室井	北	智									
1971	岩田	俊二	1980	宮森	勝	2014	有藤	千尋	1967	相島	村	秀									
1971	中尾	正博	1981	青柳	茂和	2018	添田	峰夫	1968	良	羽鳥	宏									

93	関田 弘美
94	伊藤弘一郎
94	川村 謙二
95	葉山 恭徳
95	佐野 克直
95	真島 満晃
96	川崎 要
96	桑木 智則
96	下川 研吾
97	藤原 祐馬
98	内藤 弘
99	鹿熊 明男
99	栗山 哲司
01	松井 勇人
02	安彦 介弘
02	山上 陽介
05	飯田 雅弥
05	萩原 達弥
<b>業 (代表者または納入者)</b>	
すぎはら建築工房	
982	杉原 賢磁
司法書士事務所	
2005	樺 一郎
studioharappa	
9990	村島 正彦
三冷社	
972	根津 晴夫
Norix	
972	中島 範義
鈴木設計事務所	
972	鈴木 達志
システィム電機(株)	
969	若林 勝司
不商事(株)	
965	木本 安信
井上工務店	
999	井上 稔彦
999	井上 光洋
吉田建築事務所	
989	吉田 勝彌
テクノクリー	
980	矢吹 定夫
建設(株)	
993	梶野 房己
自動制御設計(株)	
969	猪狩 順源
969	猪狩 正明
豊川設計事務所	
970	豊川 裕子
シダーグロウ	
999	小山 克彦
ナガオ建築設計事務所	
979	椿 賢治
リーフリフト(株)	
985	高田 秀行
羽二生建築設計事務所	
976	羽二生道夫
オーエヌ	
996	園山 秀栄
<b>体</b>	
学科 S37 年卒同期会	
第一回	
F.R. OB 会	
989	藤森 英男
40 年会	

皆様から納入いただいた維持協力会費は総額200万円を限度に皆様の所属支部へ支援活動交付金として還元しております。

さらに校友会の事業活動費として、学園への援助（新宿祭、八王子祭、夢工祭、ホームカミングデー等）および

学生活動への援助（本学の名誉ある文化、体育関連の学生活動等）に運用活用しております

皆様のさらなるご協力をいただきたくお願い申し上げます

貴様のさらなるご協力をいただきたくお願ひ申し上げます。

冒険の旅を進むと協力を、たどりた、お腹、下る空、つまり。

[View Details](#) | [Edit](#) | [Delete](#)